

## 宮城県ものづくり中小企業生産性向上設備導入補助金 事業計画書

## 1 申請者（補助事業者）

名 称	株式会社〇〇			
住 所	〒000-0000 宮城県～～			
業 種	大分類	中 分 類	事 業 内 容	〇〇加工、〇〇部品の製造
	製造業	〇〇業 ※日本標準産業分類・中分類		
従 業 員 数	00 人 ※常時使用する従業員の数		資本金又は 出 資 金	0000 万円
法人設立日 及 び 沿 革	年 月 日  (記載してください)			

## 2 事業計画

## (1) 概要

補助事業の 名称	例 1) 〇〇工程の効率化を目的とした△△装置の導入  例 2) 〇〇部品の大型化に対応したマシニングセンタの導入
補助事業の 概要	例 1) 〇〇部品を製造する〇〇工程では、△△処理を行う。現在は、手作業により処理しているが、△△装置を導入して自動化することにより、生産性を向上させるもの。  例 2) 現在の設備では対応できない大型部品の加工を可能とするため、マシニングセンタを導入するもの。
実施場所	〇〇工場（宮城県～～～番地）  ※宮城県内の生産拠点（名称、所在地）

(2) 事業実施の必要性、既存設備

<p>事業実施の 必要性</p>	<p>例 1) 取引先より月〇〇個の納入について打診されているが、△△処理がボトルネックとなり、●●個に留まっている。 今後も取引を安定的に継続していくため、需要に速やかに応えられる生産体制を構築する必要がある。</p> <p>例 2) 活況を呈している～～業界では、～～の高性能化に伴い、〇〇部品の大型化が進行している。 現在、当社には●台のマシニングセンタがあり、〇〇部品を製造しているが、加工サイズがφ000mm までに限定されている。 一方、現在の需要のボリュームゾーンはφ0000mm～φ0000mm であることから、本事業により当該サイズの加工ができるマシニングセンタを導入することで、～～業界において更なる受注を獲得できる生産体制を構築したい。</p> <p>※現状、事業実施の必要性、取引先の要求課題等について、 数値を用いて具体的に記載（相手方の社名は伏せてもよい）</p>
<p>既存設備 (更新の場合)</p>	<p>【メーカー名・製造年次】 株式会社〇〇社・2009 年製</p> <p>【設備名称・規格等】 〇〇装置 型番：XX-0000</p> <hr/> <p>【既存設備に係る財産処分制限期間の遵守に関する誓約】</p> <p>私は、上記の既存設備について、以下の事項を誓約します。</p> <p>1 当該既存設備は、</p> <p>① 国、県等からの補助金・助成金等を受けて取得した設備ではない 又は</p> <p>② 過去に補助金等を受けて取得した設備である場合は、当該補助金等に係る財産処分制限期間を既に満了している。</p> <p>2 財産処分制限期間中の設備を更新することは、本補助金の対象外であることを理解し、虚偽の申告があった場合は交付決定取消等の措置を受け得ることを承知します。</p> <p>✓ 上記内容を誓約します。【必ずチェックしてください】</p> <p>※チェックを入れない場合は、申請を受け付けられません</p>

(3) 導入設備、期待される成果

導入設備	<p>【メーカー名・製造年次】 株式会社〇〇社・2025 年製</p> <p>【設備名称・規格等】 △△装置 型番：XX-0000</p>
設備導入の 効果	<p>例 1) △△工程の処理時間が、1 ロットあたり〇時間から●時間へと短縮されることで、△△工程の生産性が〇倍になる。</p> <p>例 2) 大型サイズ（φ 0000mm～φ 0000mm）の加工が可能となることで、〇〇部品の売上が●倍（現在：0000 円→0000 円）になる。</p> <p>※数値を用いて具体的に記載すること</p>
期待される 成果	<p>例 1) かねてより取引先から要求されていた月〇〇個の納入が可能となる。また、短納期への対応が難しいためこれまで参入をあきらめていた△△分野への参入可能性が高まる。</p> <p>また、間接的な成果として、社員の作業時間の削減、ワークライフバランスの向上、更には人材確保・定着に対してもプラスの効果が見込める。</p> <p>2) 高い技術力や設備投資が必要となる大型部品の加工については、需要に供給が追いついていない。創業以来～～業界に携わってきたノウハウを活かし、大型部品の加工に対応することで、他社に対する優位性を獲得し、受注につなげる。</p> <p>過去に数社から、大型部品の加工を打診された経緯もあるため、設備を導入すれば短期間で受注につながると考えている。</p> <p>※取引先からの増産要求に対応できる、新規取引の獲得につながる等、事業実施により見込める成果を具体的に記載（相手方の社名は伏せてもよい）</p>

※複数の設備を導入する場合は、設備と効果・成果との対応関係が分かるように記載すること。

#### (4) スケジュール

実施項目	予定時期	備考
契 約 ・ 発 注	令和8年1月頃	
設 備 の 納 品	令和8年5月頃	納期3か月：メーカーに確認済み
工 事 の 完 了	令和8年5月頃	作業1週間：業者に確認済
試 運 転 等	令和8年6月頃	
検 収 作 業	令和8年6月頃	
経費の支払い	令和8年7月頃	
報 告 書 提 出	令和8年8月頃	

### 3 収支予算書

#### (1) 収入関係

(単位：円)

区 分	金 額	調 達 先	備 考
補 助 金	12,650,000		
自 己 資 金	15,180,484		
借 入 金	0		
そ の 他	0		
合 計	27,830,484		

#### (2) 支出関係

(単位：円)

区 分	補助事業に 要する経費 a	補助対象 経費 b	補助金交付 申請額 c ( $\leq b \times 1/2$ )	備 考
設 計 費	0	0	0	
設 備 費	19,800,000	19,800,000	9,900,000	
設 置 費	5,500,440	5,500,440	2,750,000	端数切り捨て
そ の 他 経 費	0	0	0	
合 計	25,300,440	25,300,440	12,650,000	
消 費 税	2,530,044			
総 計	27,830,484			

※補助金交付申請額は、千円未満の端数を切り捨てること。

(3) 支出明細

(単位：円)

区 分	内容・物品名	数量	単価	金額
設 計 費				
機 械 設 備 費	△△装置	1	19,800,000	19,800,000
工 事 費	△△装置 搬入・設置作業	1	3,300,000	3,300,000
	〇〇設備 撤去作業	1	2,200,440	2,200,440
そ の 他 経 費				
※金額の根拠となる見積書を添付すること。			合 計	25,300,440
			消 費 税	2,530,044
			総 計	27,830,484

#### 4 経営状況表

##### (1) 経営状況

(単位：円)

項目	第 期 ～	第 期 ～	第 期 ～
売上高 (A)			
経常利益 (B)			
総資本 (C)			
自己資本 (D)			
流動資本 (E)			
流動負債 (F)			
総資本経常利益率 (B/C) × 100 (%)			
売上高経常利益率 (B/A) × 100 (%)			
自己資本比率 (D/C) × 100 (%)			
流動比率 (E/F) × 100 (%)			

※過去3期の財務諸表により作成すること。

※金額は、百円の単位を四捨五入して千円単位で記入すること。

※率は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記入すること。

##### (2) 労働生産性

項目	第 期
営 業 利 益 (A)	千円
人 件 費 (B)	千円
減価償却費 (C)	千円
付加価値額 (D = A+B+C)	千円
従 業 員 数 (E)	人
労働生産性 (D/E)	千円

※最新の財務諸表をもとに作成すること。

※金額は、百円の単位を四捨五入して千円単位で記入すること。

(財務諸表の数値に基づいて記載してください)